

昔は若かった

久しぶりの 工務店の社長

マスクで 全静かな雰囲気

ひたひたに 木しゅしゅと

白アリが本で 家の西側が 白アリだらけに

現在の台所も 白アリの天板 張りかえたい

その時の白アリの量 戻すまで はきあげたい

ちりとりにうろしていた

白アリ退治の依頼のくさいこと

ハチに ~~刺~~ とくさるで牛で食ひ

のどまでいがかくしてくる

白アリ 終り後の仕事は

南面のガラス戸 二重にし

しかりしにカーテンと水ガラスをさねた

この部屋 びっぴいほとかして

に對し 日通しのやらい 状態はとうと

ろうそく

天井に 新ねの 秋を 入れよう

と二階の 部屋から 折ねの 秋を 入れた

現在 ささいな ありか ありか ありか

この「手洗いの水もリカ」がある
 台所の「~~洗~~台」も「カ」も「フ」ついで「日」持だ
 と「込」た「守」ふし「現在」保「之」よう「に」存「う」
 築の改善二十年くらい「茶」が「ま」し「れ」
 現在も「紅」串「い」そ「し」
 その社長「身」も「と」つ「て」し「子」
 ひ「い」
 習「年」を「と」
 仕「方」を「の」
 我「急」を「と」
 だ

2024
5/15